こどもたちが気を付けるポイントは ありますか?

こどもは、話に夢中になり、横並び に歩くことで自転車と衝突したり、 信号を見ず渡り始めてしまうなど、 非常に危険です。事故に遭わないた めには、夢中になりすぎないよう前 を見て歩き、できるだけ縦列で歩く ことが大切です。



自転車のヘルメット着用の重要性を教 えてください。



交通事故ゼロの実現に向けて!

現在、自転車のヘルメット着用は努 力義務ですが、埼玉県は着用率が 10.6%と低く、全国ワースト5位以 内に入ってしまっています。自転車 の死亡事故の大きな原因になってい る頭部を守るために、ヘルメット は、必ず着用しましょう。





自動車、自転車、歩行者が気をつける ポイントはありますか?



自動車は、目視確認はもちろん、交 差点に近づいたときに、早めに安全 確認をすることが大切です。また、 横断歩道の有無に関わらず、交差点 を通過する際は減速をしましょう。 自転車は、車両ということを忘れ、 歩行者と同じ感覚で通行してしまう 方が多いため、車両ということを意 識すれば事故が減らせると思います。 歩行者は、斜め横断をする方が非常 に多いので、必ず横断歩道を渡りま しょう!



交通ルールを守って 相互の安全確認を

どもや高齢者などの 交通安全活動をして います。





これから、年末年始で車や人の動き が増えますが、運転者(自動車・自 転車)は、どんなことに気を付けた ら良いですか?



一番気を付けてもらいたいことは、 時間にゆとりを持ってもらうことです。 普段、30分で行けるところであれば、 1時間前ぐらいに出発するなど、余 裕をもって出かけてもらい、慌てな いということが大切です。



高齢者の方が気を付けるポイントは ありますか?



夜間外出するときは、白を基調とし た服装や反射材をつけたかばんなど を持ち歩いていただくと 良いと思います。



犯罪情報官NEWS

犯罪情報をいち早く入手しましょう! 埼玉県警察では、県内で発生する犯罪情報など について、情報提供をしています。 ぜひ、登録いただき、防犯対策 にお役立てください。



5 広報いな 2025年12月号